

## 令和3年12月22日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和3年12月22日（水）午後2時から午後2時57分

開催場所 勤労青少年ホーム2階「図書室」

### 出席委員

中本 喜弘	教育長
金子 明美	教育長職務代理者
山本 亜由美	委員
刀禰 信子	委員
山田 裕治	委員

5人

### 出席教育委員会事務局職員

末岡 竜夫	教育次長
八木下理香子	事務局長
河村 充展	〃 教育総務課長
渡辺 義征	〃 学校教育課長
千々松雅幸	〃 生涯学習スポーツ推進課長
池田 正義	〃 文化財保護課長
藤本 儀昭	〃 学校教育課指導班長
倉増 裕	〃 教育総務課総務班長

8人

（午後2時）

### 開 会

教育次長 末岡 竜夫

これより、12月の定例教育委員会会議を始めます。

進行につきましては、中本教育長よりお願いいたします。

### 冒頭報告

教育長 中本 喜弘

はい。皆さん改めましてこんにちは。

今日を入れまして本年も残すところ、あと10日というふうになりまして、師走の大変お忙しい中、本年最後の12月定例教育委員会会議に御出席を賜りまして、委員の皆様ありがとうございます。

それでは、配付しております、資料に沿って、会議を進めさせていただきま

す。

#### 署名委員指名

教育長 中本 喜弘

まず、署名委員の指名でございます。刀禰委員、山本委員、御二人にお願いをしたいと思っておりますのでよろしくお願いをいたします。

#### 会議録承認

教育長 中本 喜弘

次に、前回会議録の承認でございます。金子代理、刀禰委員、御二人ですが、いかがでございますでしょうか。

よろしゅうございますでしょうか。

#### 金子職務代理及び刀禰委員

はい。

教育長 中本 喜弘

ありがとうございます。

#### 教育長報告

教育長 中本 喜弘

続きまして、私の報告でございます。

スムーズな報告ということで、抜粋してまいります。

詳細については後ほど各所管から報告があると思っておりますので、まず11月26日の美祢市戦没者追悼式、市民会館で、厳粛に執り行われました。

8月6日、9日、15日、そして追悼式のこの日は、我々にとりましても、恒久平和を願う、大事なときでございます。県知事代理など、来賓の方々もお見えいただいて、参列者それぞれ花を手向けたところでございます。

続いて11月28日の美祢・山梨こども交流Web会議、新たな取組としてコロナ禍で実際に交流ができないところ、Webで山梨市と美祢市で交流をとということで進めてまいりました。

ジュニアリーダーなどが進行を務めて、立派なWeb会議になったと思っております。後ほどまたこちらの報告があると思っております。

11月30日から、令和3年第4回美祢市議会定例会本会議が開会いたしまして、一般質問、それからそれぞれの常任委員会を経まして、12月16日には教育委員会からの提案事項についても承認、可決されたところでございます。

その間2度、全国大会出場者激励会がありまして、12月3日につきまして

は、山口県民ゴルフ大会の女子の部で、美祢青嶺高校の村田さんが御一人だけアンダーパーをして、優勝されました。

これから国体に向かって頑張っていくということでございます。

そして、昨日ですけれども、全国中学校の都道府県対抗の大会、ジュニアオリンピックカップが大阪で、25日から開かれるということで、その選抜チームの中に、大嶺中学校の千々和さん、原田さんの御二人が選抜メンバーに選ばれて、リベロとそれからアタッカーということで、男子チームの中で二人が頑張っていくということで、市長からの大きな激励がありました。

それからちょっと戻りますけれども、12月5日には生スポの所管で、美祢市駅伝大会、無事行われました。

教育委員会からも、立派な成績を上げたチーム、ナベリンズが後ほどまた紹介されると思いますけれども、楽しみに見ていただけたらと思います。

12月3日、第3回の校長研修会、もう人事の時期になりましたので、それぞれの各学校での人事聴取等についてのルールを、渡辺学校教育課長のほうから説明をいたさせました。

さらに14日、国際交流員任命式、市長に御報告ということで、ジオパーク推進課のほうに、ジョアナさんが遅ればせながら着任をいたしまして、当日の第9回ユネスコ世界ジオパークデジタル国際会議で美祢青嶺高校の女生徒3人が美祢のジオについて発表していただきましたけれども、アテンドとして英語についてしっかり、またサポートしていただきました。

しっかり、真面目な女性でこれからまた大きな力になってくれるものと感じております。

以上、簡単でございますけれども、本日までの私の報告とさせていただきます。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

また思いつかれたら、御発言をお願いしたいと思います。

## 議題及び議事

### 教育長 中本 喜弘

それでは本日の議案について、御協議をいただきたいと思っております。

本日提出しております議案は、64号、65号、66号、の3件でございます。

まず、64号、美祢市立於福中学校統合協議会設置要綱の制定についての説明を事務局お願いいたします。

河村課長。

### 教育総務課長 河村 充展

議案第64号は、美祢市立於福中学校統合協議会設置要綱の制定についてであります。

この件で、先の12月の定例市議会において、中学校の設置条例の一部改正が承認されました。

これに伴いまして、於福中学校の廃止に向けた取組を進めていくことになるわけですが、まず一步として、於福中学校の統合協議会を設置するというものになります。

於福中学校につきましては、令和5年3月31日廃止、4月1日から大嶺中学校に統合するということになります。

説明は以上です。

**教育長 中本 喜弘**

はい、議案第64号についての説明が終わりました。

委員の皆様方から質疑があれば承りたいと思います。

**教育長 中本 喜弘**

特段無いようですので、議案第64号につきましては御承認いただけますでしょうか。

**各委員**

はい。

**教育長 中本 喜弘**

はい、ありがとうございます。

**教育長 中本 喜弘**

続いて、議案第65号、令和4年度美祢市立小・中学校教職員人事異動方針についての説明をお願いいたします。

はい、渡辺課長。

**学校教育課長 渡辺 義征**

はい、議案第65号、令和4年度提出小・中学校教職員人事異動方針についてでございます。

議案書の3、4ページ、資料の1ページをお開きください。

冒頭の教育長の行事の説明の中でありましたけれども、12月の3日に、人事に関わる校長会のほうを開きまして、人事異動に関わる手続上のことを説明をいたしました。

その際、山口県のほうの公立小・中学校及び県立学校教職員人事異動方針の

ほうを示しておりますが、これを受けて美祢市の方針を今日の会議のほうで決定をしますということ、校長のほうにも伝えているところでございます。

資料のほうの1ページに山口県のほうの人事異動方針がございまして、これを受けて美祢市の方針のほうの案をつくっております。

4ページのほうに、具体的にはこの異動方針のほうが載っております。

県の人事異動方針、大きく変更はございませんが、社会の変化に的確に対応できる管理職の登用を進めるというような文言がございましたので、その文言を市の人事異動方針にも入れたところです。

併せまして、昨年度、小中一貫教育、それから、ICT教育を推進をしていく、その実現に向けて積極的に取り組む管理職の登用といいますか、引用について進めていくということを書いておったんですけれども、教職員についてもそういう教育をしっかり進めていく人材を、とにかく美祢市の教職員として配置したいという思いを、この中に文言として入れさせていただいたところです。

それと併せまして、美祢市の各学校教職員指導に定数が減って少ない人数でやっております。

中学校の場合は1教科が一人というような状況がございまして、一人の人事異動が関わると、他の学校もあわせて異動が行わなければならないという状況が起こっております。

こういったところを、明確に文言としてある程度の経験年数、同一校で4年を超える者については、異動の対象となることがあるという文言も合わせて入れさせていただいているところでございます。

これらの文言を盛り込んだものを、令和4年度の美祢市立小・中学校教職員人事異動方針として策定したいので、承認を求めるものでございます。

説明は以上です。

#### **教育長 中本 喜弘**

はい、ありがとうございます。

議案第65号についての事務局からの説明が終わりました。

65号に対する御質疑等あれば承りたいと思います。

特にないようですので、御承認をいただけますでしょうか。

はい、ありがとうございます。

#### **教育長 中本 喜弘**

続いて、議案第66号美祢市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正についての説明をお願いします。

渡辺課長。

## 学校教育課長 渡辺 義征

はい、議案第66号美祢市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正についてでございます。

議案書の5ページ、資料の2ページから5ページのほうを御覧ください。

先の市議会12月定例会におきまして、美祢市立於福中学校の統廃合、廃止に向けての議案が可決をされたところでございます。

これを受けまして、令和4年度、来年度の4月に入学する、於福中学校に入学をする子供たち、この3月に於福小学校を卒業する子供たちが、大嶺中学校のほうに、来年度の4月から通学ができるようにするために、通学区域の一部を変更するものになります。

具体的には、於福小学校の校区、於福小学校の校区を大嶺中学校の選択校区として、子供たちがどちらも選べるという形に規則の改正をすることになります。

この改正ができますことによって、この春、於福小学校卒業する子供たちが、そのまま手続をしなくても大嶺中学校のほうへの進学が可能になることとなります。

説明は以上でございます。

## 教育長 中本 喜弘

はい、ありがとうございました。

校区に関する規則の一部改正について説明をいたさせました。

御質問等あれば承りたいと思います。

特に御意見ないようですので、議案第66号について御承認いただけますでしょうか。

はい、ありがとうございます。

本日の議案につきましては以上3件でございます。

いずれも、御承認いただいたということで誠にありがとうございます。

## 協議報告

### 教育長 中本 喜弘

次いで、協議、報告等に移らせていただきます。

まず、教育次長からありますか。

### 教育次長 末岡 竜夫

特にございませぬ。

### 教育長 中本 喜弘

はい。続いて、教育総務課、河村課長。

### 教育総務課長 河村 充展

はい、教育総務課のほうから、1点ほど報告をさせていただきます。

令和3年度第4回市議会定例会に先ほど触れました12月議会に、先月の会議でも12月議会の会議日程等、説明をさせていただいております。

少し重複することになりますが、ご容赦いただければと思います。

12月議会につきましては、11月30日が本会議初日、12月1日から4日までが一般質問、8日が所管の教育民生委員会、9日が予算決算委員会、16日が本会議の最終日ということで開催されたところでございます。

教育委員会からの議案は、今年度の補正予算の他、赤郷交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正。

先ほど触れました、中学校設置条例の一部改正、温水プールの指定管理者の指定の4件の議案を提出させていただきました。

いずれも可決をいただいたところでございます。

補正予算につきましては、主なものとして、GIGAスクール構想で整備した小・中学校のタブレット端末に係る修繕料や、予備端末の購入経費。

また、美東地域の小中一貫教育の本格的な実施に伴う給食配送の見直し、これに伴いまして、大田調理場の備品を購入する経費等追加する一方で、人件費等を減額し、教育費につきましては差引きで935万8千円減額したところでございます。

赤郷交流センターの条例改正は使用料の見直しに関する案件、中学校設置条例については於福中学校の廃止に係る案件、温水プールは来年度から指定管理者制度が導入されますので、その指定に関する案件、ということになります。

また一般質問については、岡山議員他6名の議員から質問が行われました。

それと、教育委員会所管ではございませんが、最終日には追加議案が提出されました。

内容は、国が実施する子育て世帯への臨時特別給付金の関係です。

10万円を一括支給する。という内容の補正予算になります。

こちらの件も可決されました。

従って、児童手当受給者には、現在、12月27日に支給されるということで話が進められているところでございます。

併せまして先月の会議で、学校給食センター基本計画の中間報告を資料として配付をさせていただき、説明をさせていただいたところでございます。

その後、12月3日に正副市長協議におきまして、議会での説明について了承いただき、週明け12月6日には正副議長のほうに協議をさせていただきました。

こちらの協議で、議員への説明機会を確保させていただきましたので、12

月9日に、議員全員協議会ということで、協議、会議の場がありましたので、そちらの議員全員協議会に出向いて、議員のほうに説明をさせていただきました。

以上、12月議会の関係ということで報告をさせていただきます。

以上です。

#### **教育長 中本 喜弘**

教育総務課のほうから報告をいたさせました。何か御質疑、御意見等あれば承りたいと思いますがいかがでございましょうか。

また、思い出されましたらで結構でございますので、後ほど、また御意見をいただければと思います。

続きまして、学校教育課、渡辺課長。

#### **学校教育課長 渡辺 義征**

はい。学校教育課からは、大きく3点報告がございます。

まず1点目は、2学期末の学校の様子についてでございます。

明後日24日が2学期の終業式で、学校が、2学期が終了することになります。

教職員の働き方改革ということもございまして、週明け27、28日については、閉庁日ということで、学校のほう、保護者の皆様等にもお知らせをしているところなので、実際に学校に子供たち、それから先生方が行くというのは、今週でおしまいということになります。

現在、各学校で学期末の懇談会が昨日等から行われている状況ではございます。

2学期、コロナが一旦終息といいますか一旦落ちついた状況になっていましたので、これまで出来ていなかった地域の方々との交流、それからいろんな活動、こういったことも含めて、学校が取り組んできたところです。

今のところ特別の報告は受けておりませんので、各学校とも順調にこの2学期末を迎えることが出来ておるかと思えます。

先々月の会議のほうでお伝えをさせていただきました不祥事案がございましたが、その後、学校のほう、落ちついた状況で子供たちのほうも学校生活を送れているというふうには聞いております。

引き続き、しっかり支援をしていきながら、今後は起きないように努めていきたいと思っています。

はい、続いて2点目でございます。

本日配付資料の中、1枚めくっていただいたところにこのようなチラシが入っておるかと思えます。

一覧のすぐ下側にあると思えます。ございますでしょうか。

はい、世界に羽ばたく人材育成事業の中で、教育公開セミナーのほうを開催をいたします。

期日は、来年1月7日金曜日、14時から2時間の予定でございます。

場所につきましては、美祢市民会館2階の大会議室で行うように今のところ予定をしております。

今、minetoの取組等も含めて、子供たちの好奇心であったり挑戦する力を育むということに、教育委員会事務局としても頑張っておるところなんですけれども、学校教育においてもそういった取組を一緒に進めてほしい、さらには、力を育むためにしっかり自主性を子供たちに持たせていろんな教育活動を進めてほしい、ということ働きかけをしております。

そういったところを教職員にさらに理解を深めてもらって、子供たちの自主性を育てて子供たちが自己決定をしていく、そういった力を伸ばしたいそのための講師として、今回の講師の方を選定をいたしました。

体験学習ファシリテーターをされております、二宮孝さんという方を講師にお招きをしようと思っております。

この方は子供たちに、自己決定をするような場面をたくさん設定をする。

そのたくさんっていいですかそれだけを活動の中で取り組まれている。

そういったアクティビティーといいですか自然体験をされている、そのファシリテーターをされている方でございます。

そういった経験の中から、子供たちに自己決定をさせるということがいかに重要であるか、そういう設定をしていくことについて、どういったことを取り組まれているのかっていうようなお話をしっかり聞けるのではないかと思います。

今、資料の右下のところにQRコードがございますので、こちらのほうで申込みをしてもらうように、学校のほう、それから学運協、保護者の方に配布をしておりますので、少しずつ申込みが、集まっているところです。

教育委員の皆様もできましたら、御時間が許せば是非お越しいただいて、講義を聞いていただければと思っております。

このQRコードから入って申込みをしていただいても結構ですし、直接来られても全く構いませんので、よろしくお願ひしたい。

もし、人数が余りにも増えたら、あんまりないかもしれませんが、その場合はちょっと、市民会館大ホールのほうにもというようなことも考えてはいるところです。

ちょっとそこまでも集まらないかもしれない状況ではございますが、講演会のほう、是非させていただければと思います。

続いて、大きく3点目でございます。こちらにつきましては、事務局長の八木下のほうから説明をいたします。

## 事務局長 八木下 理香子

3点目の、美祢市と慶應SFC域学連携教育プロジェクトの構築に向けた教育研究活動についてということで、お話をさせていただきます。

資料は、当日配付資料の2枚目になります。今、見ていただいた二宮さんの後ろです。

10月の定例会議の際に、慶應義塾大学の学生のインターンシップの受入れをしているということについて、報告をさせていただきました。

慶應義塾大学総合政策学部3年の三橋舞衣さんが、10月9日の公設塾オープニングセレモニーの出席に合わせて美祢に来られまして、11月10日までの約1か月間、美祢市に滞在をしながら公設塾や、学校で子供たちと関わったり、地域のイベントの手伝いを通して地域に関わったり、観光協会イベントの手伝いをしたり、市長の家にホームステイさせてもらったりと美祢市のことを様々な角度から知る活動をしました。

11月9日に、成果報告会ということで、三橋さんが1か月間見て、感じたことそして今後、美祢市でどんな活動をしたいと感じていることについて、市長、副市長、教育長をはじめとする、市の幹部職員ですとか、市議会議員さん、学校関係の方、地域の方など、報告会にお越しいただいた方の前で成果発表してもらったところです。

そして、また彼女、美祢市に戻ってまいりまして、今月から年度末の3月まで美祢市教育委員会と覚書を交わして、美祢市と慶應義塾大学SFCの域学連携教育プロジェクトの構築に向けた、教育研究活動ということで、美祢市の教育事業の充実に向けたプログラム開発のためのフィールドワークを行うことになっています。

プログラム開発というとちょっと仰々しいんですけども、大学が学校にお手伝いを、できることをすることで、大学にとっても、学生の学びにつなげることができるということで、Win-Winの関係を目指すものです。

長谷部研究室が、これまで関わってきた学校でのサポート内容についてというのが、今資料でお配りしたこちらの紙になります。

この資料に書かれているものっていうのは、あくまで例示です。

学校によって取り組まれていること、そして課題となっていることも違うと思いますので、全校で一律に何かをすることではなくて、学校の要望に合わせて無理のない範囲で、できるところから取組みを進められたらなというふうに考えています。

市としては、来年度、公設塾、minetoの取組を広げていきたいなというふうに考えております。

この秋から、旧消防庁舎で、塾の運営を始めましたけれども、やはり地理的

なところもあって、通いたくても通えないなんていう子がいるというふうにも聞いております。

そこで、出張minetoという形で学校のほうに出向いて行って、ワークショップなどを通して、子供たちの好奇心を引き出し挑戦する力を育むプログラムが出来たらというふうに考えております。

ここの部分を慶應義塾大学SFCのほうに担っていただくことを考えておまして、この旧消防庁舎での公設塾mineto、そして出張minetoの両輪で、子供たちの学びをサポート出来たらなというふうに考えております。

3月までの間は、こうした来年度の取組に向けた準備期間として、学校との連携を深めていけたらなというふうに考えているところです。

以上です。

### 教育長 中本 喜弘

はい。学校教育課からの報告が終わりました。

何か御質問、御意見等あれば承りたいと思います。

それではまた思い出されましたら、御発言いただければと思います。

続いて、生涯学習スポーツ推進課、千々松課長。

### 生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

はい。生涯学習スポーツ推進課からは、3点報告させていただきます。

1点目は、美祢・山梨子供交流事業についてです。

11月28日、日曜日にオンラインでの交流会を開催いたしました。

コロナ禍にあって、何とか交流が継続出来ないか、子供会の研修部会同士で話し合われて実現したものであります。

ジュニアリーダーを含め美祢市からは33人、山梨市からは15人の参加がありました。

美祢市の受付はグーグルフォーム、オンラインでの受付も行いました。

オンラインでの申込みは30人です。

美祢市の参加者のうち、自宅からの参加は8人、公民館からの参加は13人、麦川小学校からの参加7人、メイン会場の勤労青少年ホームは5人でした。

「世界ふしぎ発見」をまねて、それぞれの地域の魅力を、クイズ形式で知っていただくことといたしました。

Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、美祢と山梨の子供が、回答を出すために話し合うという新しい交流のスタイルだというふうに思います。ですけども、子供たちは、非常に慣れている様子でありました。

若干、テクニカルなトラブルはありましたが、こういった問題も、ソサエティ5.0の社会においては解決していくのではないのかなというふう感じた

ころであります。

コロナの状況によりますけれども、来年度は山梨市が美祢市を訪問される番というふうになっております。

それではそのときの映像を3分程度にちょっと編集しておりますので、見ていただければと思います。

### <交流時の動画を視聴>

#### 生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

はい。以上です。

2点目は、美祢市駅伝競走大会についてです。12月5日、日曜日マツダ（株）試験場において、第14回的美祢市駅伝競走大会を開催いたしました。

当日、気温10度前後という本当に晴天に恵まれました。

昨年より1チーム少ない66チームの参加がありました。

前日準備、当日の運営、それから、後片づけに御協力いただいておりますスポーツ推進委員、体育協会、陸協の皆さんには心から感謝をいたしてるところであります。

今大会では、美祢市の公式インスタグラムを、レースの結果の速報を随時投稿いたしました。

大会終了後、フォロワー数が12月の2日と比較して、3.6パーセントの増、約100件程度のフォロワー数が増加しております。

来年度はより参加者が増える取組をまた考えてまいりたいというふうに思っております。

力走の一コマをちょっと見ていただければと思います。

### <駅伝時の動画を視聴>

#### 生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

一般女子の部におきましてのナベリンズチームが参加いたしております。

一般女子の部におきましてナベリンズチーム、一度も1位の座を明け渡すことなく完全優勝でありました。

3点目は令和4年美祢市成人式についてです。

既に御案内をさせていただいておりますが、令和4年1月9日、日曜日に開催することといたしております。式典は、10時からでありますので、9時50分までに受付を済ませていただければと思います。

対象者は233名で、本日時点で149名、約64パーセントの出席予定となっております。

なお、当日、旧青果市場におきまして、ミネマルシェが12時から、新成人祝賀花火が18時から、花火は15分から20分程度と聞いております。

美祢料飲組合主催により行われることとなっております。

また、料飲組合から新成人1人に対しまして、マルシェや料飲組合加盟店で利用できるクーポン券、500円クーポン券2枚、新成人にプレゼントされることとなっております。

報告は以上になります。

#### **教育長 中本 喜弘**

はい、生涯学習スポーツ推進課の報告を終わりました。

何か御意見、御質問等あれば承りたいと思っておりますがいかがでしょうか。

特にないようですので、続いて文化財保護課、池田課長。

#### **文化財保護課長 池田 正義**

この度は協議・報告等事項はございません。

#### **教育長 中本 喜弘**

はい、続いて、世界ジオパーク推進課、八木下局長。

#### **世界ジオパーク推進課 八木下 理香子**

世界ジオパーク推進課からは1点御報告をさせていただきます。

12月14日に美祢青嶺高校普通科2年生が取り組んでいる、美祢市探究プロジェクトのジオパーク班の3人の生徒が、オンラインで開催をされました第9回ユネスコ世界ジオパークデジタル国際会議で、英語で発表を行いました。

内容は、美祢カルスト台地がもたらす豊かな自然の恵みと、そこで暮らす人たちの魅力を再発見して世界の人々に紹介し、これからにつなげようとするものです。

当日はフィールドワークでお世話になった、ゲストハウスひまわりさん、そして苺農家アグリチャームさんにも発表の様子を見守っていただきました。

発表の様子を動画に撮りましたので、少し御覧いただけたらと思います。

#### **<発表時の動画を視聴>**

#### **世界ジオパーク推進課 八木下 理香子**

はい、こんな雰囲気でした。

MYTが最初からずっと取材して追いかけてくれてますので、番組が多分できると思います。

是非、御覧いただけたらと思います。  
報告は以上です。

#### 教育長 中本 喜弘

はい、それぞれの所管ごとから報告をいただきました。

何か、遡って御意見、御質問等あれば、承りたいと思いますけれどもいかがでございましょうか。

無ければ全体で、委員の皆様方から御提案なり御意見なり、御質問なりあれば、承りたいと思いますがいかがでしょうか。

はい、金子代理をお願いします。

#### 教育長職務代理者 金子 明美

1件気づきなんですけども、前回、給食センターの設置場所について、それから、前々回は、小・中学校全体の統合についてという大きなテーマが、定例会の当日に出されたと思うんですね。

それで、十分に考えたりとか、あるいは意見を出したりってすることが、なかなか出来なかったなっていうのを私は、振り返りながらそういうふうに思いました。

今後こういうふうにちょっと大きなテーマで、協議したりとか意見を求められるような場合は、事前に資料に協議題という形でもいいですし、紙を挟ましても結構なんですけども、そういうことを記載しておいていただけると、心づもりといいますか、できていいんじゃないかなというふうなことを思いました。よろしく願いいたします。

#### 教育長 中本 喜弘

金子代理ありがとうございました。

御意見踏まえた上でですね、今後の進め方については事務局のほうできちんと対応させていただきたいと思います。ありがとうございます。

他にご意見は、刀禰委員さん。

#### 委員 刀禰 信子

これは、すいません今日は動画を3件見せていただいて、とても、何々しましたっていうんじゃなくて、具体的な様子が何かこう、分かって有り難かったなと思います。ありがとうございます。

それから今、金子委員が言われたことに続いてなんですけど、給食センターについて説明ありましたけれども、やっぱり旧重安小学校の土地についていう話の続きで、正副市長さんと話があったこと、それから、全議員さんにもお話があった、説明したということで話されたんですけど、その後、これからどうなるのか、具体的にはどういうふうに進んでいくのかということも、また教えてい

ただきたいと思えますし、これは、給食センターのことだけじゃなくって統廃合、あの1案・2案がありました。

それも含めてどのように、これから話が進んでいくのかと、本当に、具体的にちょっとお話が聞きたいなと思えます。

以上です。

#### 教育長 中本 喜弘

給食センターの今後については河村課長のほうからちょっと説明いたさせます。

はい、河村課長。

#### 教育総務課長 河村 充展

はい、ただいまの給食センターの件で御質問いただいたんですが、現在お答えできる範囲でお答えさせていただきたいと思えます。

まず、協議の件ですけれども、12月3日、正副市長協議させていただいた時には、特に、正副市長からの御質問はなかったと、いうところです。

議員のほうに説明した際に、何点か質問を受けました。

その件を少しお話をさせていただきます。

まず、下水道通ってるのかっていうような、重安小学校、下水道通っているのっていうお話をいただきました。

また、センターと調理場統合スケジュールの件、というような形で御質問いただいています。

それと併せまして、用途地域の件について御質問いただいたというところがございます。

それぞれ、御質問に対してお答えをさせていただいたところがございます。

また、地元の議員が御一人ほどいらっしゃるんですが、その議員の方からは、地域としてはありがたいというような御意見をいただいたところがございます。

一方で、もう少しダウンサイジングできるのではないかと、というような御意見がありました。従いまして今、ダウンサイジングの可能性について、経費等の積み上げの作業等を今、行っている最中です。

本日お示しできればよかったんですが、現時点ではまだちょっと積み上げ作業の途中ということもございましたので、お示しができません。

年明け1月末までに、今年度取り組んでおります学校給食センターの基本計画が策定されることとなっております。

現時点では、先ほど申しましたダウンサイジングの可能性をもう一回確認して、美祢市にとって、どの場所でどの規模でというところを、基本計画という形で取りまとめる作業を行います。

今後、どのようになるかというところですが、その基本計画が策定されまし

たら、再度、局内協議当然するわけですが、正副市長のほうにお示しして、それをまた議会のほうに、最終のものとしてお示しするようになるかと思いません。

その間に教育委員の皆様方にも、基本計画の内容を再度御説明する予定としております。

来年度に向けて今、各課が予算要求をしているところでございますが、現時点で教育総務課のほうでは、学校給食センター新築に向けた取組ができるものと確信をしながら、来年度必要になる予算について予算要求をさせていただいておるところでございます。

最終的にどこにできるのか、どの程度の物を作るのかっていうのは、あくまでも現時点は、基本計画ということになりますので、正副市長、また正副議長の協議を経まして、議会で御議決を賜った上で決定していくものというふうに考えております。

今、お話できるのはこの程度かと思っております。

お許しいただければと思います。

**教育長 中本 喜弘**

はい、金子代理どうぞ。

**教育長職務代理者 金子 明美**

大分、何か具体的に話が、基本計画の策定に向けて動き出すなっていう感じを受けました。

一つ気になるのは、学校の栄養士部会とか、実際に現場で動かれる方とかの意見を伺うような場面っていうのがないんでしょうか、例えば栄養士部会で意見を聞くとか、あるいは栄養士部会の部長さんのほうに意見をまとめてもらうとか何か、実際に現場で動かれる方の、ある意味では、給食を作るプロですよ。

その方たちの、こういうところは気をつけてほしいとかっていうような形とか、こういう意見を吸い上げるような場があるといいのではないかなというふうなことを今、思いました。

以上です。

**教育長 中本 喜弘**

はい、河村課長。

**教育総務課長 河村 充展**

ただいまの御質問ですけれども、設計の段階においては、今言われました、栄養職員の方たち、の意見を聞かないといけないというふうになっておりますので、設計の段階では入ってきます。

今、つくっておりますのが、基本計画で、大枠の話の部分なので、話は聞い

てるんですけれども、細かいところについてはまだ、栄養部会とかでは話をしていたいていません。

済みません、去年の段階で栄養部会に説明に行って、少しお話、どんなものが必要なのよねっていう話はいただきました。

これから、今年度、基本計画を策定して議会の議決を得られれば予算をとって行って事業を進めていくようになるんですが、来年度取り組んでいく必要がある設計の分野においては、現場の方たちの御意見もしっかり聞きながら、細かい部分を詰めていくようになるろうかと思っております。

以上です。

#### 教育長 中本 喜弘

よろしいですか。

学校統廃合についての御質問ですが、これはあくまでも、教育委員会としてどういう方向性で今後、学校の適正配置、統廃合について考えていくのかっていうことで、委員の皆様方からは、旧3地域にそれぞれ、1小・1中必要じゃないかという御意見を賜りました。

これからは現在ある、令和2年に策定した方針案についてコロナが少し落ち着いていますので、その方針に沿った形で、統廃合の該当校についてはですね、来年年明けの1月にですね、学校運営協議会等にですね、教育委員会としての現在の方針についての説明をスタートさせるようにしております。

将来像についてはですね、これからまた総合教育会議など、委員の皆様の見解を踏まえた上で、市長と協議をしたり、又は議会、あるいは各それぞれ校区ごとの学運協や地元の皆さん方の御意見も踏まえながらですね、より良き学びの環境がつかれるように進めていきたいということで、決定事項というわけではございませんので、現在ある適正配置・統廃合の方針に沿って、今のところは進めていくと、将来についての構想についてはこれから、市長等と協議しながら市の方針を示し、それぞれの校区ごとの関係者の皆様方と協議をしていきたいというふうに思っておりますので、また委員の皆様方にも御協力をいただきたいというふうに考えております。

よろしいですか。はい、他に御意見ございますでしょうか。

#### <全員意見なし>

#### 教育長 中本 喜弘

それでは最後に、次長のほうから、次回の予定について報告をお願いいたします。

#### 教育次長 末岡 竜夫

1月の教育委員会会議を令和4年1月26日水曜日、14時からこの場所で行いたいというふうに考えております。

皆様の御意見よろしく申し上げます。

**教育長 中本 喜弘**

御予定いかがでしょうか。

よろしゅうございますか。

それではこの日程にて令和4年1月の定例教育委員会会議の開催をさせていただきますしたいと思いますのでよろしくお願いをいたします。

<全員了承>

**閉 会**

**教育長 中本 喜弘**

以上で本日の会議日程を全て終了いたしました。

慎重な審議、誠にありがとうございました。

教育委員の皆様方におかれましても、コロナ禍この1年間あっという間でございましたけれども、本当に厚い御支援、御指導いただきながら、教育事業を進めることが出来ましたことを心から厚く御礼を申し上げます。

課題山積ではありますけれども、事務局も一丸となって来年またしっかりと皆様方の御支援をいただきながら、より良い教育委員会行政が執り行えるようにしっかりと頑張っまいりますので、引き続き御支援のほどどうぞよろしくお願いをいたします。

どうぞ、本年最後でございますので、よいお年をお迎えいただいて来年もどうぞよろしくお願いをいたします。

ありがとうございました。

(午後2時57分)

令和 年 月 日

教育長

委 員

委 員

会議録作成